

## 外務省海外安全情報（危険情報：抜粋）

### クロアチアへの渡航を予定される皆様へ

発出日：2018年07月23日（継続）

スラボニア地方（一部）～中央クロアチア地方（一部）～  
ダルマチア地方（一部）にかけての地域及び東スラボニア  
地方の一部

〔レベル1〕

「十分注意してください。」（継続）

その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため  
特別な注意が必要です。

#### 【ポイント】

- スラボニア地方（一部）～中央クロアチア地方（一部）～ダルマチア地方（一部）にかけての地域及び東スラボニア地方の一部は旧紛争地域であり、脇道、山野等に埋設された地雷が残存しているため、「危険レベル1：十分注意してください」を発出しています。これら地方のうち、地雷除去作業により、地雷が除去された地域の危険レベルを解除します。詳しくは、外務省海外安全ホームページの地図を御確認ください。

#### 【概況】

- (1) クロアチア共和国（以下「クロアチア」）は、1991年から1995年の独立に伴う紛争の影響から立ち直り、平穏な生活を取り戻していますが、紛争時に埋設された地雷が残存しており、その除去作業は現在も継続しています（2018年6月現在、クロアチア全土で残存地域は約386平方キロメートル）。  
なお、埋設地雷に関する詳細な情報は、クロアチア地雷除去センターのホームページ（英語版 <http://www.hcr.hr/en>）で確認できます。
- (2) これまでに、クロアチアにおいてテロによる日本人の被害は確認されていませんが、近年、シリア、チュニジア、バングラデシュにおいて日本人が殺害されるテロ事件が発生しています。また、テロは、日本人が数多く渡航する欧米やアジアをはじめとする世界中で発生しており、特に、近年では単独犯によるテロや、一般市民が多く集まる公共交通機関等（ソフトターゲット）を標的としたテロが頻発していることから、こうしたテロの発生を予測したり未然に防ぐことが益々困難となっています。  
このようにテロはどこでも起こり得ること及び日本人が標的となり得ることを十分に認識し、テロの被害に遭わないよう、海外安全ホームページや報道等により最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切で十分な安全対策を講じるよう心がけてください。

※外務省海外安全情報（危険情報）の詳細につきましては、

外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp>  
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）にてご確認ください

または、

外務省領事サービスセンター 電話：（外務省代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903  
外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306  
外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）3047  
までお問い合わせください。

弊社では海外安全情報が発出された場合、原則として〔レベル1〕「十分注意して下さい」までの地域、国についてツアーを実施しており、ツアー実施にあたりましては、現地情報を十分把握し、安全で円滑な日程となる様配慮して運行管理を行っております。